

交通安全かわら版

令和 7 年 8 月
茨城県警察本部交通総務課
No. 28

～ 令和 7 年 7 月末の交通死亡事故～

令和 7 年 7 月末の交通死亡事故の特徴【発生件数 44 件、死者 46 人】

- 本県の死者 **46人** 前年比 **-7人** **全国ワースト第9位**
 - ◇ 人口10万人当たり 1.64人 (**全国ワースト第11位**)
 - ◇ 自動車1万台当たり 0.17人 (**全国ワースト第19位**)
 - ◇ 道路千キロメートル当たり 0.83人 (**全国ワースト第33位**)
- 全国の死者数 **1,346人**、前年比 **-63人** (増減率 **-4.5%**)

- ◆ 「高齢者」の死者数 **25人** (構成率 **54.3%**)、前年比**-1人** (**全国ワースト第10位**)
- ◆ 「飲酒運転」による死亡事故は**4件**、前年比**±0件**
- ◆ 「高齢者」が第1当事者となる死亡事故は**17件**、前年比**-6件**
- ◆ シートベルト非着用の死者数は**11人**、前年比**+2人**
- ◆ 県西地域で**17人** (構成率 **37.0%**)

【交通死亡事故の主な特徴】

(1) 市町村 ※高速道路を除く	◇ 多発市町村 7人 ～ 水戸市(-1) 4人～ 古河市(-1)
(2) 第1当事者の年齢層 (件)	◇ 70歳以上 12件(-5) , 60歳代 7件(+1), 20歳代 6件(-4) ◇ 高齢者 17件(-6), 青少年 5件(±0)
(3) 第1当事者の違反 (件)	◇ 一時不停止 10件(+10) , 前方不注意 7件(-5) 信号無視(+4), 歩行者妨害(+1), 運転操作不適(-2), 最高速度(-2) 各4件
飲酒運転 (件)	◇ 飲酒運転による交通死亡事故 4件(±0)
(4) 状態	◇ 四輪車 26人(+3) うち同乗 8人(+2), 歩行者 12人(-7) うち横断中 8人(-4) 自転車 1人(-3), 二輪車 7人(±0)
(5) シートベルト	◇ 四輪乗車中 26人 うち シートベルト非着用 11人(42.3%) , 着用 14人(53.8%), 着用不明 1人(3.8%) 非着用11人中、8人(72.7%)は着用していたら助かった可能性あり
(6) 時間・昼夜	◇ 時間帯別 4～6時 7人(+4) , 10～12時 6人(+2) ◇ 昼間 27人(-1) 構成率 58.7%, 夜間 19人(-6) 構成率 41.3%
(7) 事故類型	◇ 人対車両 11人(-8), うち横断中 8人(-4) ◇ 車両相互 21人(+3), うち 出会い頭 16人(+14) ◇ 車両単独 14人(-1), うち工作物 12人(+1) ◇ 列車 0人(-1)
(8) 死者の年齢層	◇ 70歳代 12人(+3) , 80歳以上 11人(-4) ◇ 高齢者 25人(-1) 構成率 54.3%, 青少年 4人(±0) 構成率 8.7%
特記事項	◇ 令和7年7月中の死亡事故(発生件数3件, 死者数4人)の特徴 ・昼夜別では、昼間が3件 ・事故類型別では、出会い頭が2件 ・道路形状別では、交差点が3件 ・死者の年齢別では、高齢者が3人 ・1件で死者2名の事故が発生(桜川市)

※注1 「青少年」とは16歳以上24歳以下、「高齢者」とは65歳以上をいう。

2 「飲酒運転」とは原付以上が第1当事者となった事故で、その運転者が飲酒していた場合をいう。

3 ()内は前年比